長房中学校区　小中一貫教育全体構想

令和３年

【長房小学校教育目標】
○よ く 考 え や り ぬ く 子
○じ ょ う ぶ で 明 る い 子
○な か よ く 助 け 合 う 子

【船田小学校教育目標】
○助け合える子
○健康な子
○深く考えやり通す子

【長房中学校教育目標】
健康で心ゆたかな人間形成をめざして
○自らをきたえ 向上をめざす人
○正しさをつらぬく勇気と責任ある人
○思いやりをもち 協力のできる人

【教員の現状】
・教職員の構成として、若手の教員の割合が高い。
・小中一貫教育の日を効果的に活用し、９年間を見通した指導・支援に努めようと考えている教員が多い。

【保護者や地域の願い】
・安全で安心な学校生活
・基礎・基本の確実な定着及び主体性の育成

【地域内の児童・生徒の実態】
・素直で明るく、素朴な子どもが多い。学習への意欲は高く、授業には楽しく参加する。
・その一方で、自ら考え、判断し、行動する力やコミュニケーション能力の育成、家庭学習の習慣を定着させることが課題である。体力の調査では、瞬発力・投力に課題がある。

【９年間で育てたい児童・生徒像】
・学習を大切にする子　・自他を大切にする子　・体を動かすことを大切にする子

【発達段階を踏まえた指導目標】

【小学校１年から小学校３年】	【小学校４年から小学校６年】	【中学校１年から中学校３年】
・落ち着いて授業を受ける ・宿題や課題に取り組む ・家庭学習（学年×１０分間）を毎日実施する ・きまりを守って行動する ・運動を楽しむ	・積極的な態度で授業を受ける ・家庭学習（学年×１０分間）を毎日実施する ・他者のことも考えきまりを守って行動する ・積極的に運動に取り組む	・主体的な態度で授業に臨む ・家庭学習（学年＋α）を毎日実施する ・決まりを守り、誰もが安心して生活できる集団をつくろうとする ・健康管理を行い、体力を向上させようとする

【「９年間で育てたい児童・生徒像」に迫るための具体的な取組】
☆学力の向上・家庭学習の定着への取組
☆道徳教育を通した豊かな心の育成、発達段階をふまえた「各校のスタンダード」の周知
☆体力・運動能力、運動習慣等調査の結果をもとにした体育の指導計画の作成、運動部への体験入部

【小中一貫教育推進組織】

＜経営会議＞
・校長連絡会　・副校長連絡会

＜担当者会議＞
・教務主任連絡会　・生活指導主任連絡会

＜推進分科会＞　①教科毎　②分掌毎　③中学校の学年毎など　（※　R3 年度は③の学年毎で行う。）
6/2 長房小（オンライン開催）10/6 長房中（参集型を予定）2/4 船田小（研究発表会参加）
＜今年度の主なテーマ＞　「指導と評価の一体化」「言語活動の充実と ICT 機器の活用」「自分の思いや考えをもたせ、伝える力を高める指導法の工夫」「一人一台端末を効果的に活用した授業の工夫」